(第1面)

県外産業廃棄物の循環的な利用に関する変更協議書

令和 年 月 日

香川県知事

殿



協議者 住 所 香川県さぬき市前山 332 番地 12 氏 名 久香リサイクル株式会社

> 代表取締役 香川祐輝 法人にあっては、主たる事務所の 所在地、名称及び代表者の氏名 電話番号 0879-52-3722

循環利用計画の内容を変更したいので、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第7条 第1項の規定により協議します。

協議		協議しより。 は直前の変更協議 日及び番号	養結果	令和7年5月28日 7循環第52237号					
変	更	事	項	変 更 前	変 更 後				
	循環的	な利用の目	目的	廃プラスチック類(廃タイヤ及び廃 コンベアーベルト)再資源化のため の切断及び破砕処理。	同左				
	循環的	な利用の力	方 法	再使用・再生利用・熱回収	同左				
	循環的	な利用の概	既要	タイヤ・廃コンベアーベルトの破砕チップは製 紙会社に納入し、燃料として使用する。	同左				
	事 業 場	の 所 在	地	香川県さぬき市前山 332 番地 12	同 左				
/ 循		一般的な	名 称	廃タイヤ、廃コンベアーベルト	同 左				
循環利用計	県外産業廃	種	類	廃プラスチック類	同 左				
崩	棄物	性	状	固体	同 左				
計画の変更の内容		1年当たりの最 扱量	大取	4,479 t /年	4574.5 t /年				
		氏名又は名称及 表者の氏名	び代		別紙のとおり				
	県外排出事	住所又は所	在 地		別紙のとおり				
	業者	排 出 名	称		別紙のとおり				
		事業場 所 在	地		別紙のとおり				
	当該県外産 業廃棄物を	氏名又は名称及 表者の氏名	び代		別紙のとおり				
	運搬する者	住所又は所	在地		別紙のとおり				
		医物の排出事業場 対までの当該県外 の経路			別紙のとおり				

変		更	事 項	変 更 前		変	更	後
	循環利用施設の設置に関する計画	施設の種類	(及び設置場所	廃プラスチック類の破砕 施設 香川県さぬき市前山332番 地12	同	左		
		施設の	処 理 能 力	64.5 t/日(8 時間)	同	左		
		施設の位置、及び設備	処理方式、構造	施設の位置 別紙(2) 処理方式 切断・破砕 構造及び設備 別紙のと おり	同	左		
			里	該当しない	同	左		
		循環的な利 用に伴い生 ずる排ガス 及び排水	処理方法(排出 の方法(排出口 の位置、排出先 等を含む。)を含 む。)	断・破砕施設であり排ガス の発生はありません。また	同	左		
変循環利用計		きる排ガスの	を成することがで)性状、放流水の)生活環境への負 (値	該当しない	同	左		
画		その他循環和に関する事項	川用施設の構造等 [別紙のとおり	同	左		
の変更の内容	循環利用施設の維持管理に関する計画	等について周	代、放流水の水質 間辺地域の生活環 こめ達成すること	該当しない	同	左		
		排ガスの性状	十画の変更の内容 代及び放流水の水 に関する事項	該当しない	同	左		
		その他循環和理に関する事	川用施設の維持管 項	別紙 (5)	同	左		
	放射性物質及びこれによって汚染 された物の処理			有・無	同	左		
	用の	見込み (その利 たりの最大取	等物の循環的な利 種類、性状及び1 は扱量を記載する	種類:廃プラスチック類 性状:切断・破砕チップ 最大取扱量:4,000t/年	同	左		

変		更	事	項	変	更	前		変	更	後
	再使用又は再生利用の場合	再 生 品	種	類	廃タイヤ切り 廃コンベア ップ			同	左		
			性	状	廃タイヤ 約 5cm×5cm 廃コンベア- 約 5cm×5cm	ーベル	٢	同	左		
			1年当たり 大製造量	の最	19,3 (64.5t/日×2	50 t / 5 目/月		同	左		
変循		工業規格そ	状に適合する の他の規格が その名称及び	ぶある	該当しません	₩.		同	左		
変循環利用計画の変更の内		再生品の利み	用又は取引の	料として売去 継続している 廃コンベアー	りして >。 -ベルト 二燃料る	として売却	同	左			
容		一般的な名称			該当しません	_ร ิ		同	左		
	ATC 1779	46 35 Til 111 12	種	類	該当しません	ك		同	左		
		的な利用に 生ずる廃棄	性	状	該当しません	₹ 1		同	左		
	物		1年当たり 大発生量	の最	該当しません	な		同	左		
			処 分 方	法	該当しません	₹ 7		同	左		
	循環的な利用を行う事業場におけ る循環利用業務責任者の氏名及び 連絡先					き市前	山 332 番	同	左		
る場	県外産業廃棄物の種類又は性状を変更する場合にあっては、変更後の循環的な利用 又はそれに相当する行為の業務経歴			2018 年 10 ダイセル大 開始し、現在	竹工場	へ納入を	同	左			
変	更	予 定	年 月	日	変更協議結身	 科通知	書の交付の	日か	5		
変	J	更 の 理 由 県外産業廃棄物受け入れに伴う排出事業者の追加					П				
参		考	事	項							

備考

- 1 県外産業廃棄物の性状については、県外産業廃棄物の成分を分析した結果を記載してください。
- 2 その他循環利用施設の維持管理に関する事項については、循環利用施設において異常な事態が生じた場合の連絡体制を含めて記載してください。
- 3 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 4 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。